

# コデマリ

★開花時期 4月～5月

★原産地 中国 

◇調べたこと

 園芸分類 庭木 落葉

 草丈1m～1,5m

●耐寒性 強い 耐暑性 強い

■花の色 白 ○科 バラ科

✿ 属名 シモツケ ✿ 別名 テマリバナ

 参照 <https://www.i879.com/tulip?columnno=0>

調査担当者: 愛紗 光汰



# コデマリ

学者 spiraea cantoniensis

属名、○科 バラ科、シモツケ属

原産地 中国🇨🇳

開花期 4月～5月

花の色 白、紫

別名 鈴掛(すずかけ) 団子花(だんごはな) 雪球花(せききゅうか)

参照 H O R T I by Green Snap



## コデマリの花言葉



『友情：優雅：品位：努力』

友情・・・白い小花が寄り集まっていく姿を、友情の絆や結びつきをイメージしたもの。

優雅：品位・・・茶花としても用いられていることから、清楚な雰囲気の花言葉が生まれました。

努力・・・細い枝を柔軟に伸ばし、枝の先まで花を咲かせる姿から向上心をイメージしたと考えられます。

## うどんこ病

---

# コデマリ 毒性

## コデマリ育つのに有害な毒性



うどんこ病は風通しが悪いと発症しやすい病気で、葉や茎にうどん粉をまぶしたように白いカビが生えるのが特徴です。初めはうっすら白くなり、徐々に濃くなってきます。コデマリの葉の表面が白いカビに覆われると光合成ができなくなり、生育不良に陥り花が咲かなくなってしまいます。場合によっては枯れてしまうこともあるので注意が必要です。

## アブラムシ

---

アブラムシは様々な植物に寄生するが害虫で、ほとんどの植物が被害にあう可能性があります。新芽や葉裏などに寄生して吸汁するため、コデマリが発育不良に陥る可能性があります。アブラムシは小さいので数が少なければ被害も小さくてすみませんが、繁殖力が旺盛で数が増えると大きな被害を及ぼします。

アブラムシはウイルス病を媒介したり、排泄物によりすす病などのカビが原因の病気を発症させる間接被害もあるので注意が必要です。殺虫剤を散布してアブラムシを駆除して、コデマリの風通しをよくして病気を防ぎましょう。